第5号 円畫製門畫製門畫製門畫製

こまがた元気会だより

新年あけましておめでとうございます。コロナ収束(終息)の見通しが不透明なまま新年を迎えました。何かと不安と制約の多い生活が続くことになろうかと思います。一方、このようなときだからこそ地方での生活が見直されています。こまがた元気会では、活気あふれる、安全・安心な駒形の里づくりを目指して、令和2度中に「こまがた元気ビジョン」(元気会だより第4号に素案骨子を掲載)を策定し、令和3年度からはビジョンに基づいて活動を進めていくこととしています。私たちは地域において、できることから、着実に一歩一歩取り組んでいきたいと思います。皆様の御協力を改めてよろしくお願い申し上げます。 令和3年1月 こまがた元気会会長 今井輝雄



デマンドバス 試乗体験記!!~こまがた元気会世話人 大西 和業~



こまがた地区生活支援支え合い会議「げんきネットこまがた」での話合いの中で、高齢の方などがスーパーに買い物をしたり、お医者さんや、役場や郵便局、農協に行く際に使える使い勝手の良い交通手段がなくて困っているという内容が挙げられました。このようなとき頼りになるのが、駒形の村々を走るデマンドバス「みんべえ号」です。住民個人の要求に応じて来てくれる予約型乗合タクシーです。運転手付きの自家用車と全く同じというわけにはいきませんが、自宅前まで迎えに来てくれます。そのほかにも「巡回福祉バスさわやか・ふれあい号」、会津自動車の「路線バス」、割引制度のある「葵タクシー」、病院や介護施設のお迎えバスと多くのサービスがあり、それぞれ村々を走っています。「げんきネットこまがた」では、果たしてこの問題に対してこれらのサービスがどの程度の対策になっているか、委員みずからが「みんべえ号」に乗って体験してみました。口で言うだけではなく、自分で体験して初めてお年寄りや交通弱者の方のお気持ちがわかると考えたからです。

朝、デマンドバスで塩川に出かけ用を足し、買い物を済ませ、保健センターの風呂に入ったり、スーパーで昼の弁当を 喰ったり、ラーメンを食べたりして帰りました。

<u>以上の体験を通して学</u>びとったことは以下の通りです。

☆『利用しにくい』という従来聞こえていた声とは大分違っていると感じた。 ☆自分の生活を「みんべえ号」、「巡回バス」、その他の仕組みにうまく合わせて 変えることができれば、便利な住民サービスと言える。

☆しかし、本人にサービスを受けようとする前向きな姿勢が必要となります。☆現在、利用者が少なすぎる。こんな状態が続くなら、早晩持たないであろう。サービスは、大いに利用して住民自らが獲得するもの。



デマンドバス「みんべえ号」

令和3年1月14日 発行:こまがた元気会

《連絡先》喜多方市塩川町中屋沢字竹の花1372-1 電話/FAX 0241-27-8515

E-mail:k.kom@city.kitakata.fukushima.jp

《編 集 協 力》NPO 法人かけはし (代表理事 石島 来太)喜多方市常盤町5004-1

最近の部会の動き



げんきネットこまがた(生活支援支え合い会議)主催で

講話会開催(12月5日)

さわやか福祉財団の大山重敏さんの「もっと豊かな地域をつくるには〜みんなで支え合う地域づくり〜」と題する講話をお聞きしました。

- ◇平均寿命と健康寿命の差が短いPPK (ピンピンコロリ) を目指したいがどう したらよいか?
- ◇健康な状態と要介護状態の中間の状況「高齢による虚弱(フレイル)」となるリスクは、身体的・文化的・ボランティア等複数の活動を実施している人より、活動をしていない人のほうが高い。
- ◇安心して地域で住み続けていくために、●誰かが何とかしてくれるは〝甘い〟
 - ●元気なうちから準備しないと間に合わない●できることは自分たちでやるという視点が大事。



講演中の様子

- ◇地域のいろいろな立場の人たちが連携して、高齢者等の地域での生活を見守り、支える仕組みづくりが必要。そのための地域でのつなぎ役が支え合い会議。
- ◇地域のすべての人に「役割」と「出番」を作りながら、できること、できる範囲で、ちょっとだけ…とにかくできる ことから始めること。

等々、有意義な研修となりました!

第2回目のヒガンバナ球根植栽活動(12月12日)







花で彩る駒形の里づくり部会と雄国山麓ゆめクラブ関係者により、南屋敷地内一の沢水路沿いの市道法面へ部会長から提供された約900株のヒガンバナ球根が植栽されました。第1回(元気会だより第1号掲載)と併せて約1,450株となり、南屋敷側から松崎に至る道路の半ば近くまで植栽されたことになります。あわせて、並行する桜並木のうち、今後の手順等を確認するため1本についてクズ蔓等の除去作業も行われました。今後も活動が継続されることになりますので、皆さんの御協力、御参加をお待ちしています。



